

あるとき

やまむらぼちよう

もくれんのはなが

ぼたりとおちた

まあ

なんという

あかるいおおきなおとだったろう

さようなら

さようなら

ちようちよう

やまむらぼちよう

あおぞらたかく

たかく

どこまでも、どこまでも

まいあがっていったちようちよう

あのふたつのちようちよう

あれつきり

もうかえってほこなかったか